

# 文翔館

BUNSHOKAN vol.56



## 文翔館の日～谷柏田植踊～

10月9日に行われた「文翔館の日」。山形市谷柏地区に住む皆さんと、東北文教大学の民俗芸能サークル「舞」による谷柏田植踊が上演されました。谷柏田植踊は、谷柏地区に130年以上前から伝わる、稲の豊作への祈りと感謝の踊りです。新型コロナウイルスの影響により、今期の学生にとって初披露の場となりました。

## 館長室から～文翔館今昔物語その10～

文翔館では、昨年の11月3日～12月4日に企画展「やまがたの建築家と、文翔館をめぐる懐かしい街並み」を開催しましたが、その中から山形の「勤工場」をご紹介します。勤工場は、「かんこうば」と読み、ほとんどの方には、耳慣れない言葉であると思います。山形の「勤工場」を一言で説明すると、現代のショッピングモールの先駆けとなった複合型商業施設と言えます。文翔館にほど近い旅籠町の一角に、明治34年頃から昭和10年頃までありました。勤工場の正面には、メインの2店舗が店を構え、その間に入り口がありました。3.6m幅の通路が奥まで続いており、通路の両側には軒割された店舗が5店ずつ並んでいました。そこでは、櫛・化粧品を売る小間物店、玩具店、花店、菓子店、書店など多種多様な店が、流行の先端に行く商品売っており、客は陳列された商品を自由に選んで買うことができました。2階に上がると、舞台と座敷があり、飲食付きで寄席を楽しむことができました。さらに、1階の通路を抜けると、その先に銭湯がありました。山形の勤工場は、現代から見ても、買い物と娯楽と入浴を同時に楽しむことができるユニークな施設で、当時、街一番の賑わいを見せていました。勤工場は、明治

11年に設立された東京府営の勤工場物品陳列所が第1号で、東京を中心に全国に広まりました。しかし、東京では、呉服店から百貨店への転換が進み、百貨店に客を奪われたため、明治30年代から40年代をピークに急速に衰退しました。山形の勤工場は、百貨店がなかったことや流行に即した商品を提供していたことから、昭和初期まで存続しました。



明治36年に撮影された勤工場内部の様子。書店の店先で主人が店番をしている。



明治44年の山形市北大火で勤工場が焼失。まもなく再建された2代目の勤工場の写真。大正初期。左が野村呉服店、右が三澤小間物店。

## 文翔館オリジナルグッズ メモピット

お好きな場所に貼ってはがせる両面粘着のメモピット(¥300)が新登場! デザインは旧県庁舎、議場ホール計2種がセットになっています。



デスク周りや冷蔵庫など、平らな場所ならどこでも貼ることができます☆

## 第17回ガイドボランティア作品展



令和4年1月20日(木)～25日(火) 文翔館 2階ギャラリー  
文翔館のガイドボランティアによる創作作品を展示しました。絵画や手芸、書、俳句などそれぞれの個性が光る作品展になりました。



## 文翔館アート・サポート事業

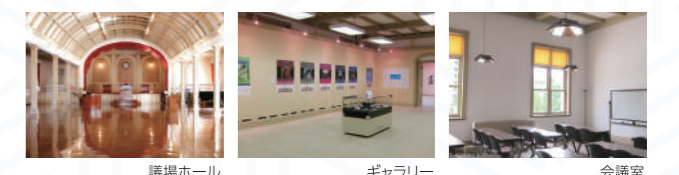
令和4年度も県内アマチュア文化団体の、先進的・モデル的な発表事業、又は人材育成を目的とした発表事業を対象に、30万円を上限として助成を行います。  
応募締切: 令和4年5月20日(金)  
※詳しくは文翔館HPをご覧ください、お電話でお問合せください。

## 文翔館からのお知らせ

**休館日** 第1・3月曜日(祝日・休日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)  
**開館時間** 9:00～16:30  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ガイドボランティアによる案内は中止しております。  
文翔館 ホームページ >>>   
文翔館 >>> 


## 貸館のご案内

令和4年度から文翔館の冷暖房設備工事をを行います。旧県庁舎、議場ホールの全ての冷暖房を更新いたしますので、7月から貸館できない施設がございます。当館で催しをお考えのお客様には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。その他、施設の空き状況につきましては、直接当館へお問合せいただきますようお願い申し上げます。



議場ホール ギャラリー 会議室

**編集後記**  
2回目の開催となった「文翔館の日」ハロウィンナイト。今年もコロナ禍の開催ではありませんでしたが、だからこそ楽しみに来てくださった皆さんの笑顔に私たちが元気を貰いました!「クリスマスのイベントをしてほしい!」というお声も沢山いただいておりますが、寒い館内ではなかなか開催が難しく…。いつか実現ができる日に向けて思案中です。  
(発行日: 令和4年3月31日 編集担当: 花岡)

「文翔館vol.56」電子版とバックナンバーは「ヤマガタイブックス」にアクセス! >>> 

■アクセス  
山形駅よりベニちゃんバス中心市街地行き市役所南口下車徒歩5分  
P 駐車場は文翔館の北側にございます。(無料:約40台)  
※満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。  
(割引サービスはございません。)



山形県郷土館  
**文翔館**  
〒990-0047 山形県山形市旅籠町3丁目4番51号  
指定管理者: 公益財団法人山形県生涯学習文化財団  
TEL 023-635-5500 FAX 023-635-5501  
URL <https://www.gakushubunka.jp/bunsyokan/>

文翔館の日イベント  
令和3年  
8月29日(日)・30日(月)  
スタインウェイを弾いてみよう!

世界中のピアニストから選ばれる名器、スタインウェイを体験いただきました。スタインウェイの音色と、議場ホールならではの雰囲気を楽しむ特別な時間となりました♪



# 文翔館の日 9

SAT OCTOBER 2021

## 時計塔見学会

迷路のような道を通って時計塔に到着!時計職人・梶谷二郎さんのお話に興味津々!



## 谷柏田植踊(表紙掲載)



## 樋口 雄大さんからのメッセージ

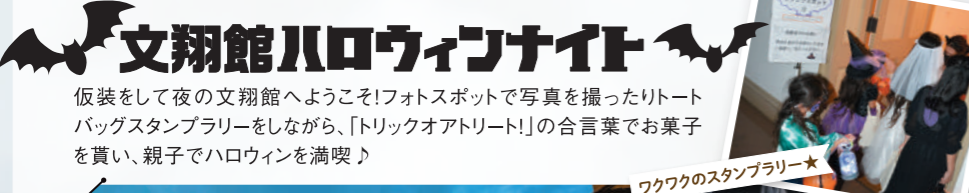
東北文教大学 民俗芸能サークル「舞」部長  
東北文教大学短期大学部 総合文化学科2年

東北文教大学の民俗芸能サークル「舞」は10月9日に文翔館にて公演をさせていただきました。前日には雨が心配されていましたが、公演当日には曇一つないような晴天のなか発表することができて非常にうれしかったです。練習ではうまくいかなかったところもあり、緊張していましたが、演目が終わるごとに見に来てくださった方々からの反応が大きくなり楽しく踊ることができました。本来ならできないような体験ができていい勉強になりました。ありがとうございました。

## 文翔館ハロウィンナイト

仮装をして夜の文翔館へようこそ!フォトスポットで写真を撮ったりトートバッグスタンプラリーをしながら、「トリックオアトリート!」の合言葉でお菓子を貰い、親子でハロウィンを満喫♪

ワクワクのスタンプラリー★




外観もハロウィン仕様の紫×オレンジライトアップ!



特別に館長気分も体験!



館長からキャンディをもらおうお子さん達!

## ハロウィン 仮装写真展

見るのも楽しい、こだわりの仮装写真の数々!



ベストハロウィン賞作品

## 文翔館コンサート事業 会場:議場ホール

### アルゼンチンタンゴの世界

～ASTRORICO&タンゴダンサー～

令和3年7月17日(日)


日本を代表するタンゴ楽団 ASTRORICOと、本場ブエノスアイレス出身ダンサー エリケ&カロリーナのおふたりによる情熱的なステージ!アルゼンチンに旅をしているかのような夜になりました。



### 柳家三三 独演会

令和3年11月6日(土)

文翔館の高座には17年ぶり2度目の登場となった三三師匠。たっぷりの枕と「転宅」「二番煎じ」を披露してくださり会場は大盛り上がりでした!




### 木嶋真優 ヴァイオリン・リサイタル

ピアノ:江口玲

令和3年12月19日(日)

世界が認めた木嶋真優さんの超絶技巧と音色に感動!ピアニスト江口玲さんとの呼吸のあった演奏に、拍手の鳴りやまない公演になりました。

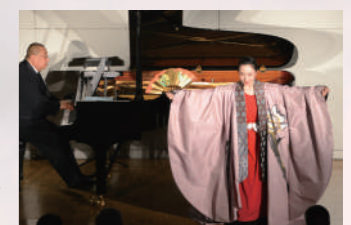


### 小林沙羅 ソプラノ・リサイタル

ピアノ:河原忠之

令和4年3月26日(土)

春の訪れを感じるオペラアリアや日本歌曲、小林さんの柔らかな人柄が伝わる歌声にうっとり。会場は温かな雰囲気にも包まれました。橋本邦彦作曲「舞」では、凛々しい表情で日本舞踊も披露。



## 文翔館地域公演事業

### 山響とみんなで創る音楽会inおきたま

伝国の社 置賜文化ホール

令和3年8月22日(日)

指揮者の工藤俊幸氏と山形交響楽団による華やかな演奏、米沢吹奏楽愛好会との迫力の共演、指揮者に挑戦するコーナーなどで会場が一体となって楽しみました。



### 山響ハートフルコンサートin朝日町

朝日町エコミュージアムコアセンター創遊館

令和3年12月9日(木)

山形交響楽団の演奏にソプラノ歌手今井優子氏の美しい歌声、朝日中学校吹奏楽部との共演に加え指揮者による解説やおしゃべりを交えた心温まるコンサートとなりました。




### オペラっておもしろい!フィガロの結婚&ドン・ジョヴァンニ

～モーツァルトの世界へようこそ～

川西町フレンドリープラザ

令和4年2月6日(日)

圧巻の演奏と歌声に魅了され、最後まで余韻に包まれていました。日本語訳の字幕や、ナレーションにより物語が分かりやすく、モーツァルトの世界を堪能できました。



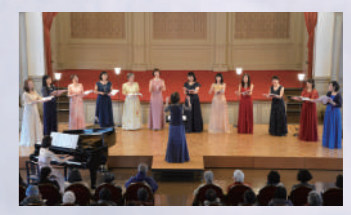
## 文翔館創作公演劇場

### 名倉明子作品を歌う ～アンサンブルbelleとソプラノ独唱～

文翔館議場ホール

令和4年3月20日(日)

山形在住の詩人・いとう柚子と作曲家・名倉明子による新作「女声合唱とピアノのための〈くらーひるのー〉」をアンサンブルbelleが歌うとともに、ソプラノ歌手・真下祐子の独唱などが披露されました。



## やまがたフルーツcafé Hongmi Full

館内に山形市内農園直営のフルーツカフェがOPEN!季節ごとに旬の果物を使った様々なメニューをお楽しみいただけます。

営業時間 10:00～16:30(L.O.16:00)  
定休日 月曜日(祝日の場合は翌日)  
TEL 023-625-9828



限定ドリンク販売  
Hongmi Full開店を記念し、ピオーネ、シャインマスカットを使った文翔館の日限定ドリンクを提供しました!秋らしい味わいが大好評で完売御礼★



## 限定ドリンク販売

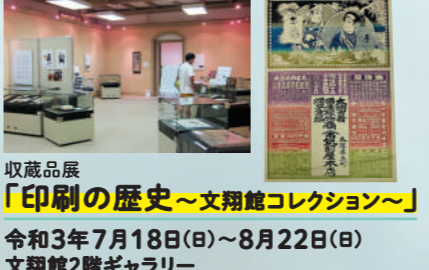
Hongmi Full開店を記念し、ピオーネ、シャインマスカットを使った文翔館の日限定ドリンクを提供しました!秋らしい味わいが大好評で完売御礼★

## 文翔館展示事業

### 収蔵品展 「印刷の歴史～文翔館コレクション～」

令和3年7月18日(日)～8月22日(日)  
文翔館2階ギャラリー


現在の印刷方法に至るまでの歴史を振り返りました。週末におこなったガリ版体験ワークショップは、幅広い世代の方に楽しんでいただきました。



### 企画展 「やまがたの建築家と、文翔館をめぐる懐かし街並み」

令和3年11月3日(水)～12月4日(土)  
文翔館2階ギャラリー

山形が生んだ建築家の業績と、七日町や十日町など文翔館周辺の懐かし街並みを紹介しました。当時の生活を思い出し、移り変わる景色に思いを馳せるきっかけとなりました。



### 収蔵品展 「文翔館復原の記録～家具編～」

令和4年2月23日(水)～3月28日(月)  
文翔館2階ギャラリー

10年間にわたる復原工事を家具に焦点を当て振り返りました。美しいアンティーク家具の数々に、「象嵌など繊細な細工に驚いた」「復原の仕事の大変さを感じた」などの感想をいただきました。

